



はとぐみだより

令和8年6月1日発行



～1期のねらい～（4月～5月）

- ・身の回りのことを保育教諭等と一緒にしながら生活の仕方を知る。
- ・保育教諭等や友達との触れ合いを通して、十分に遊びを楽しむ。
- ・戸外遊びの中で春の自然を体感する。

ある日の
つぶやき！



～雨が降っている園庭を眺めていたAくん～
先生 「雨降ってるからお外いけないね」
Aくん 「なんで？」
先生 「ぬれるでしょ～」
Aくん 「ぬれないよ！」「かささして、くつはいたらいいんだよ！」
先生 「そうだね～」
Aくん 「こんどいこうね！おそと！傘、さして！」

↓
日常生活や遊びを通して見たり聞いたり感じたりする中でこもたちの中でいろいろな気づきや発見がありました。
その中で、友達との関わりを深めたり言葉のやり取りを楽しむことができました。
はと組さんも梅雨の時期に雨具を着用して園庭に出て雨の音や、冷たさなどの感触を五感を通して感じていきたいと思います。



朝の準備も、自分でやってるよ！



スプーン、バッキューンで持てるよ！



「あれなーに？」
「どれ？」
「ほら、うえだよ！」
「ひこうきかな？」



フラフープを電車に見立ててお友達と一緒に電車ごっこ！



みんな、つかまえてあげようよ！

戸外遊びの様子

「ありさんみつけた！」「せんせいこれなーに？」と、くもの巣を発見しドキドキしながらそっと棒で触ってみました。



園庭には、「これなーに？」の不思議や発見がいっぱい！
自分で見つけたりお友達と一緒に見たり触ったりしながら自然の中での遊びを楽しむことができました。



「なにみつけたの？」
「ありさんだよ！」
「みーせーてー！」
「いいよー！」

「カブトムシにいっしょにお水あげよう！」
「じゅんばんね！」

